

平成20年10月31日

国公立大学附属図書館長 殿

国公立大学図書館協力委員会委員長  
千葉大学附属図書館長

西村 靖 敬

国公立大学図書館協力委員会・日本図書館協会大学図書館部会主催  
平成20年度大学図書館シンポジウムの開催について(ご案内)

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、標記シンポジウムを下記のとおり開催致しますので、貴図書館よりご参加くださいますようご案内申し上げます。

#### 記

#### 1. テーマ： オープンアクセスをめぐる - 大学図書館と研究者の対話 -

##### 開催趣旨

学術情報のオープンアクセス化の意義についてはすでに多くの論議がなされており、日本の大学図書館にとっても大きな関心事となっている。今回のシンポジウムでは、オープンアクセスの概況に関する講演を受けて、ベルリン宣言に携わったマックス・プランク電子図書館ディレクターのローラン・ロマリー氏とシュプリングァー社が提供する「オープンチョイス」の責任者であり同社のヴァイス・プレジデントでもあるヴィム・ファン・デア・ステルト氏のお二人をゲストスピーカーに迎え、それぞれの立場からオープンアクセスの現状についての講演をおこなう。また、シンポジウム後半では、パネルディスカッションにより、講演者のほか、国内の研究者・大学図書館関係者が加わり、実際的な問題に則しつつ、意見交換を行い、認識を共有することによって、大学図書館と研究者がオープンアクセスをめぐる諸課題についてどのように対応していくべきかを考察したい。(通訳が付きます)

2. 期 日： 2008年11月28日(金)

3. 募集人員： 250名(先着)

4. 参加費： 無料

5. 会 場： パシフィコ横浜 第10回図書館総合展 フォーラム第1会場(会議センター3F  
301)

アクセス： <http://www.pacifico.co.jp/visitor/accessmap.html>

#### 6. プログラム：

\* 受付 10:10~10:30

\* 挨拶 10:30~10:40

国公立大学図書館協力委員会委員長 千葉大学附属図書館長 西村 靖敬

日本図書館協会大学図書館部会部会長

* 基調講演 :	慶應義塾大学文学部教授	10 : 40 ~ 11 : 10 倉田 敬子 氏
* 講 演 :	マックス・プランク電子図書館ディレクター	11 : 10 ~ 12 : 00 ローラン・ロマリー 氏
	<昼休み>	12 : 00 ~ 13 : 00
* 講 演 :	シュプリンガー社ヴァイス・プレジデント	13 : 00 ~ 13 : 50 ヴィム・ファン・デア・ステルト氏
	<休 憩>	13 : 50 ~ 14 : 10
* パネルディスカッション		14 : 10 ~ 17:00
コーディネーター	千葉大学文学部教授	土屋 俊 氏
パネリスト	日本物理学会刊行委員会委員長・OA 検討分科 会主査 東京工業大学理工学研究科教授 東北学院大学文学部教授 金沢大学附属図書館 慶應義塾大学文学部教授 マックス・プランク電子図書館ディレクター シュプリンガー社ヴァイス・プレジデント	奥田 雄一 氏 佐藤 義則 氏 内島 秀樹 氏 倉田 敬子 氏 ローラン・ロマリー 氏 ヴィム・ファン・デア・ステルト 氏
	<終 了>	17:00

## 7. 参加申込

(1) 参加ご希望の方は下記の要領により E-mail にてお申し込みください。

アドレス : [forum2008@list.waseda.jp](mailto:forum2008@list.waseda.jp)

題名 : 「大学図書館シンポジウム参加」として、 ~ をメール本文に記入のうえ送信してください。

お名前      ご所属      E-mail      電話番号

(2) 先着順に受付いたしますので、お早めにお申込ください。募集定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。予めご了承ください。

お問合せ先 :

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1 - 6 - 1

早稲田大学図書館総務課内

平成 20 年度大学図書館シンポジウム事務局 (担当 : 今村昭一)

電 話 : 03-5286-1643 (直通)

ファックス : 03-5272-2061

Eメール : [forum2008@list.waseda.jp](mailto:forum2008@list.waseda.jp)

以 上